



令和4年11月1日
福島県土木部砂防課
記者発表資料1枚

令和4年度福島県土砂災害発生危険基準線検討会（第2回）の開催について

福島県の土砂災害警戒情報は、平成19年6月より運用を開始し、福島県と福島地方気象台の共同発表で、県民の避難判断となる本情報を提供しています。その後、土砂災害警戒情報の発表判断に用いている現行の土砂災害発生危険基準線（以下、「CL」と呼ぶ。）は、平成26年度に見直しを行いました。

今年度の検討会では平成29年11月に国土交通省、気象庁共同の事務連絡「土砂災害警戒情報の発表の判断に用いる基準の見直しについて」等に基づき、土砂災害警戒情報の精度向上をすするため、5kmから1kmに細分化されたメッシュデータを用い、昨今の大雨や災害の事例を取り入れる等のCLの見直しを行います。

令和4年7月25日に令和4年度福島県土砂災害発生危険基準線検討会（第1回）を開催し、土砂災害警戒情報の発表基準の見直し方針について議論していただきました。

今回（第2回）の検討会は、見直し（案）について検討・決定し、検討会としては最終となる見込みであり、以下のとおり開催します。

◆ 令和4年度福島県土砂災害発生危険基準線検討会（第2回）

- 開催日時 令和4年11月4日（金）13:30～
- 開催場所 福島市杉妻町3-45
杉妻会館 4階 牡丹の間
- 検討会委員 日本大学 工学部
名誉教授 高橋 迪夫
国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究室
室長 中谷 洋明
国土交通省 福島河川国道事務所
副所長 中村 敏也
気象庁 福島地方気象台
防災管理官 鈴木 達也
福島県 危機管理部
災害対策課長 平野井 徹
福島県 土木部
砂防課長 近内 剛
- 検討内容 土砂災害警戒情報の発表基準見直し（案）について
- その他 新型コロナウイルス感染症対策のため、来場においては、マスク着用、手洗いやアルコール消毒等による手指消毒など、基本的な感染対策の徹底に御協力願います。

【問い合わせ先】

土木部 砂防課 (担当者) 主幹兼副課長 玉應 隆史
電話 024-521-7491 (内)3611

FAX 024-521-7716